第四軍医大学

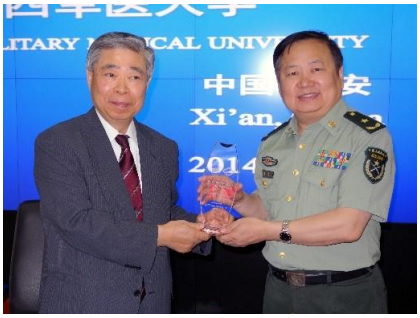
Fourth Military Medical University

●学部学生 約4,000人　●大学院生 約1,400人　●教職員 約700人

ホームページ　http://en.fmmu.edu.cn/

交流協定締結年月日：2014年5月26日　　主管学部：医学部

第四軍医大学西京病院



協定調印式

留学生ネットワーク総会

国際交流の特色

第四軍医大学は1954年に設立された医科系大学であり、広大な敷地に基礎医学部を始め、中国では唯一の航空宇宙医学部、生体医用工学部などの学部を有しており、現在中国ではトップレベルの医科大学の一つとなっている。現在約1,400人の大学院生を含め、計4,000人以上の学生数を有する巨大な医科系大学である。附属病院としては、第一臨床教育病院の西京病院、第二臨床教育病院の唐都病院、第三臨床教育病院の口腔病院があり、合わせて数千以上の病床を有している。研究活動も活発で、1,500以上の研究プロジェクトが進行している。また国際交流活動も盛んで、日本以外にも米国、英国、スウェーデン、イタリアなど多くの大学と学術交流活動や学生交換活動が行われている。

第四軍医大学のある西安（X'ian：シーアン）のある中華人民共和国の陝西省は、香川県善通寺市生まれの空海が約1,200年前、当時唐の都であった長安（現在の西安）で仏教を学んだことをきっかけに、平成6年4月22日に香川県と友好県省提携を結んでいる。郊外には有名な世界文化遺産である兵馬俑や市内には唐の時代に活躍した阿倍仲麻呂の碑があり日中の長い関係を知る上でも重要な街である。

このように我々に身近な医系の大学との交流は、学生たちの興味を惹くものになると思われる。また香川県とともに交流を進めることは、地域貢献にもつながることになる。

交流実績（平成２６年度～２８年度）

年度 / 受入・派遣	H26	H27	H28
研究者・留学生の受入	2	3	0(1)
研究者・職員の派遣	3	3	0

平成25年度以前の外国人研究者・留学生受入　7名

平成28年度共同研究論文　1編

Expression of 58-kD Microspherule Protein (MSP58) is Highly Correlated with PET Imaging of Tumor Malignancy and Cell Proliferation in Glioma Patients.

Lin W, Dai SH, Chen T, Kawai N, Miyake K, Okada M, Haba R, Yamamoto Y, Tamiya T, Fei Z.

Cell Physiol Biochem. 2016;38(2):635-45.

教員からの声

第四軍医大学は中国でもトップレベルの医科大学であり、同大学から留学してきた医師は大変優秀で紳士的です。また第四軍医大学のある西安市は、中国西域開発のフロンティア都市であり、人口もどんどん増加しています。西安市はシルクロードの時代も西域への出発点であり、西遊記でおなじみの玄奘三蔵がインドから持ち帰った仏教の経典を保存している大雁塔や楊貴妃が使った精華池などがあり、中国の歴史そのものが存在する古都です。一方、近代化も急速に進んでいます。

第四軍医大学のレベルは高く、基礎医学、臨床医学また中医についても国内でもトップレベルの大学であり、交流の価値は高いと考えています。第四軍医大学附属病院で治療される症例数は膨大であり、多くの患者さんが遠方より訪れます。また医療設備は非常に整っており、今後双方の医師や学生の交流が推進されることが期待されます。

（医学部細胞情報生理学教授）　徳田　雅明